川崎市立宮崎台小学校　学校だより

みやざきだい　12月

令和８年 11 月 20 日

r

2026年もあと少し･･･リニューアルしました1階管理室等

校長　森島　美子

秋が到来と思う間もなく、寒さを感じるようになり一気に冬が近づいてきました。過日は、学校公開に多くの方々のご参観ありがとうございました。前回の参観に比べ成長の跡をご覧になることができたのではないでしょうか。12月のモッチフェスの参加に向けてフル回転の高学年のクラスがいくつかあります。

学校は、再生整備工事の２年目、夏休み中には終わらなかった１階校長室・事務室・用務員室等がリニューアルし11月６日に引っ越しも終えました。それに伴い、ステップルーム（教室以外の居場所）も元の１階に戻り始動しております。また、以前、校長室にありました「昭和15年のころの宮崎台」のジオラマ（昭和55年、地域の皆様が作成してくださったたいへん緻密な模型です）は、現在、３階放送室に移動いたしました。緑と花でいっぱいだった昔の宮崎台の地域の様子を知る貴重なものになります。今年度、宮前区内の３つの小学校（平小・犬蔵小・鷺沼小）が50周年を迎えており、昭和38年からの田園都市線開通に伴う宮前区内の土地開発が大規模に行われていたことが想像されます。（本校は52年目です）

11月10日、第2回学校運営協議会を開催いたしました。例年、第２回のこの会議では、安心・安全をテーマに父母と先生の会の校外委員さん等を交えて児童の安心・安全について情報共有し、課題の改善に向けて意見を交わす会議になっています。今年度は、代表委員会に参加いただき、クラスで話し合われた登下校や交通ルール等について小グループごとに伝え対応案やアドバイスをいただきました。協議会の中では、５年有志児童たちが参加し、校外委員さんたちが大人の目で見て下さった学区の危険個所の報告を受け、５年生なりの改善策や対応案を堂々と述べていました。中には事前に自分たちでその場所を確認したり新たな危険個所を見つけたり、こうすると良いのではとプレゼンも用意して意見する姿もあり、とても驚きました。昨年度４年の総合で足を使って見て回わり調べたことをまとめた宮崎台の町の安心・安全に関する学習が土台になっていると強く感じました。多くの方々が常に子どもたちの安心・安全について見守り、ご尽力いただいていることに心より感謝いたします。

学校での安心・安全に関して少しお知らせいたします。様々な場面を想定しての訓練があります。昨年度は不審者対応訓練、今年度は１，２年下校後の時間帯でわくわくさんとの合同避難訓練も実施いたしました。（当日は天候不順で校庭避難までは実施せず）　　10月中旬に震度７を予測する緊急地震速報が発表された際（８分後に取り消された）には、各教室の子どもたちは、校内放送が入る前に自ら机の下にもぐっていたとのこと。これも日ごろの訓練の賜物と思います。来年２月14日には、本校の校庭にて宮前区総合防災訓練が実施されます。ご都合のつく方は参加してみてはいかがでしょうか。防災への心構えがより深くなるかもしれませんね。

さて、今年もあと１ヵ月少しとなりました。学校では今年度を振り返る取組も始めます。この後、保護者の皆さまへのアンケートも実施いたします。ご協力よろしくお願いいたします。児童・教職員にも同様のアンケートを実施し、次年度に生かして参ります。